

## 令和2年度各種会計等

委員会審査：9月13, 14, 15日(3日間)

なかたごうのすけ

委員長：中田豪之助 議員

おおにし

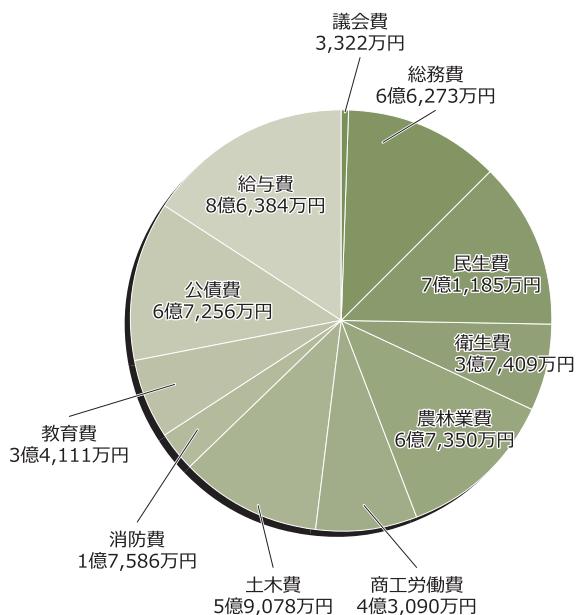
副委員長：大西 功 議員

# 決算認定審査

令和3年9月13日から15日の3日間にわたり決算認定特別委員会を開催し、委員間討議を行い各種会計並びに公営企業会計決算は、いには理事者の出席を求めて質疑、委員間討議を行った。今年から決算認定審査結果を新年度予算編成への反映を求めるため、9月定期会議中に審査することとした。

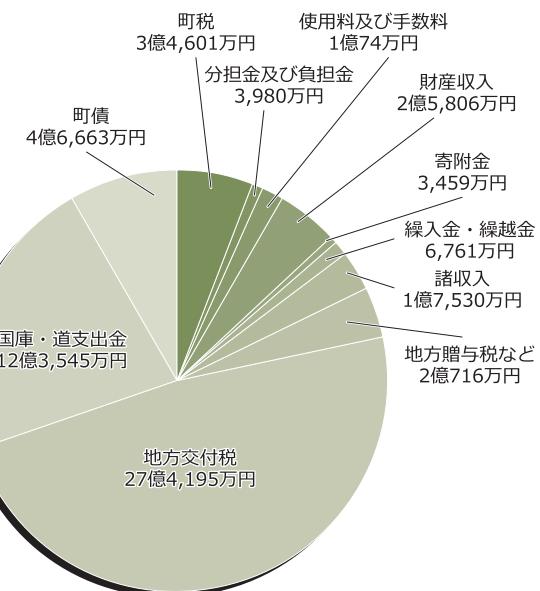
決算の概要について、一般会計は、歳入が56億7,330万円となりており、内訳は、町税、地方交付税及び国・道支出金で増加し、町債が減少しています。歳出は55億3,044万円となりており、内訳は、公債費などの義務的経費や公債費などの義務的経費が増加しています。基金現在高は、2年連続で増加し、11億2,476万円となつており、特別会計を含めた基金現在高は13億1,902万円となつているのです。委員会審査での説明や意見の主なものは次のとおりです。

### 歳出総額 55億3,044万円



### 一般会計

### 歳入総額 56億7,330万円



**基金現在高 11億2,476万円(対前年度比12.1%増)／地方債残高 60億4,929万円(対前年度比2.8%減)**

- 認定子ども園の「コロナ感染対策としては、本人と家族に健康調査票を毎朝提出してもらつており、本人や家族に熱があるときは、登園を控えてもらつて、教育施設ではないの認定子ども園にはできない」
- 移住者には分別の仕方が難しいようであることが、3割位埋まっている。町の分別はしつかりしているが、意識の啓発が必要。
- 「名寄市の最終処分場は、「1の橋バイオビレッジ構想」は、基本、変更はない。高齢化もあるが、住民との話し合いにより方も多い。「1年後移住するぞ！」プロジェクトは、30人位参加しており、考慮中の説明